|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 別紙様式（簡易版） |  |  |
| チェックシート |  |  |
| 作成者は太枠内を記入してください。 |
|  | 作成者氏名 |  |

**記載事項**

|  |  |
| --- | --- |
| 　森林の所在場所 | 　 |
| 樹種 |  |  |
| 林齢 | 　年 |  |
| 樹高 | ｍ |  |
| 皆伐面積 | 　ha |  |
| ｈa当たり蓄積・材積 | 　ｍ3　　　　　　　 |  |
| 地位 |  | 山形県における県皆伐・更新施業の手引きの巻末に記載している「山形県におけるスギの生産管理基準」の50年伐期収穫予測を参考に判断してください。 |
| 該当チェック | 伐採予定地の状況 |
| □ある□なし | 天然更新が可能な母樹が林内にある、又は、充分な種子の供給源（広葉樹）が伐採予定地に隣接(概ね30ｍ以内) している。 |
| □ある□なし | 伐採前の林内に後継樹となる稚樹、幼樹等が充分に生育している。 |
| □はい□いいえ | 林床がササ、クズ、ツバキ類などで覆われていない。 |
| □はい□いいえ | 伐採予定地は岩石地、湿地、尾根筋、急傾斜地、悪質土壌地等でない。 |

(1)　チェックシートは皆伐後に天然更新を計画する場合に作成してください。

(2)　チェックシートには位置図（1/25,000以上の地形図等）と伐採前の現況が分かる写真（伐採予定地の隣接部や

林床部が分かる全景と近景の写真）を添付してください。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　以下は有資格者が記載してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 確認月日 | 　　　年　　　月　　　日 |
| 確認者氏名 | 　　　 |

|  |
| --- |
| **伐採後の天然更新の計画に対する確認者（有資格者）の意見等**（該当項目にチェック） |
| □地位がⅠ等地及びⅡ等地ですので、資源の循環利用の観点から皆伐後は再造林（植栽）をしてください。□地位がⅢ等地ですので、針広混交林化又は後継樹の侵入を図るため、抜き伐り・択伐や強度の間伐等の実施を検討してください。□伐採予定地は、確実な天然更新が見込めないので、皆伐後は植栽を行ってください。□天然更新は、伐採が終了した日を含む年度の翌年度の初日から起算して５年が経過する日までに更新が図られていない場合、その後２年以内に植栽又は天然更新補助作業を行う必要があります。□その他・助言等（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 別紙様式（簡易版） |  |  |

　　　　　　　　　　　　参考資料